



7月号
[No.498]

二小だより

横浜市立港南台第二小学校 横浜市港南区港南台5-4-1
電話 045-831-7676 FAX 045-833-9742

かわりを大切に

6月26日(金)は、「ふれあい二小っ子の会」を開催しました。

6年生が計画を立てて役割を分担し、子どもたちが一年間の縦割り活動を楽しんでいくよい機会にするために、学校が大切にしている活動です。今年は、「ふれあい班のみんなで一緒に過ごしてお祭りのような楽しい一日をつくろう」と、50周年をお祝いする気持ちを込めて、子どもたちの縁日のようにしたいというアイデアを反映した内容を考えました。PTA会長の後藤さんには、「縁日のように」を実現するために、射的など、地域で使用している機材の借用や準備等のご支援をいただきました。

当日は、各ふれあい班とも、「教室遊び」「校内オリエンテーリング」を50分ずつ活動しました。

「教室遊び」は、班ごとにみんなで考えたゲームを楽しみながら、自己紹介をしたり活動の感想を話したり、工夫した活動をしていました。担当の各教職員は、小グループ単位に活動したり、他学年と関わりを増やす遊びをしたりできるように、声かけをしていこうと事前に共通理解してきました。「校内オリエンテーリング」は、体育館(射的・輪投げ・スマートボール、子ども達が考えたゲームなど)、図工室(ケーキ飾り)、プレイホール(スーパーボールすくい)、図書館(本探し)の5カ所ポイントを順に回ります。

「6年生のようになりたい」と閉会式で言った5年生の言葉は、6年生だけでなく全校の子どもたちの心に届いたと思います。それくらい思いがこもっていました。今の6年生も今までの6年生の姿を見てきたからに違いありません。改めて6年生が頼もしく感じました。同じくらい素敵だなと感じたことがありました。それは、それぞれの学年の子どもたちが、班を意識しながら個々の思いを大切にしていたことです。「喜び」「楽しさ」「悔しさ」「感謝」「夢中」など、子どもたちが活動を通して感じたことを、振り返る機会をつくったり、価値づけたりしながら、今後にかしていきたいと思います。また、参加したくても参加できなかった友だちのことも考えている気持ちを大切にしたいです。

6月25日(木)に、港南台第一中学校で、「中学校ブロック 横浜こども会議」が開催されました。6年生代表児童が参加する会に、二小の5年生が自主的に一緒に参加する機会がありました。二小の代表児童の姿と「ふれあい二小っ子の会」で見せた姿が重なりました。